

ファッションで 子ども・児童を 交通事故から守る！

“かわいく・かっこよく・おしゃれな”高視認性安全服を展示

東京・主婦会館プラザエフ 2020年2月20日(木)～4月20日(月)

文化服装学院 × 主婦連合会 × Nissenken
Bunka Fashion College × Japan Federation of Consumer Organizations × 一般財団法人ニッセンケン品質評価センター

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター(本部:東京都台東区蔵前、理事長:駒田展大)は、学校法人文化学園文化服装学院(学院長:相原幸子氏)、主婦連合会(会長:有田芳子氏)と共同で、子どもたちの交通事故予防を図るための「子ども・児童用 高視認性安全服」の展示を東京・主婦会館で行っています。(展示協力:一般社団法人日本高視認性安全服研究所)

▶▶ 文化服装学院の学生が制作した作品などを紹介

展示する作品は今年度、「ファッションで子どもたちを交通事故から守る!!」というコンセプトで文化服装学院の学生(ファッション工科専門課程ファッション工科基礎科)が制作した、“かわいく・かっこよく・おしゃれな”高視認性安全服です。

一般的に道路作業者が着用する安全服は、ドライバーからよく見えることを一番に考え、JIS等に定められた規格・基準に基づいた厳密なデザインが施されています。

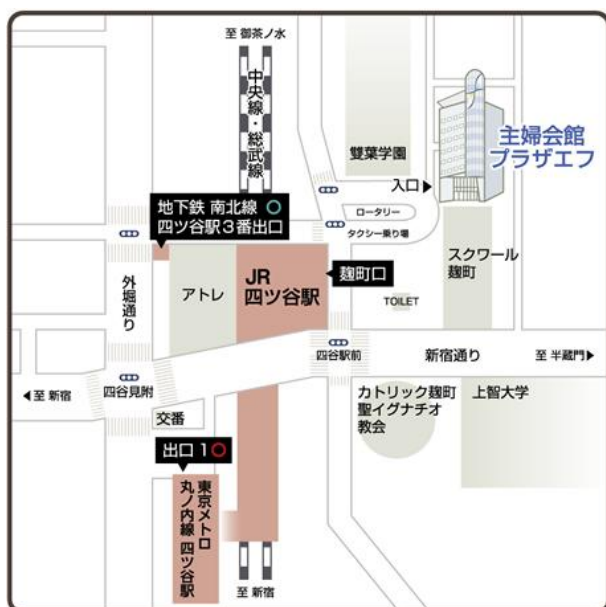
今回制作した作品は、安全性に加えファッション面での

多様性も取り入れたものとなっています。本展示を通じ、子ども・児童の高視認性安全服着用が、交通事故予防の観点でいかに大事であるかが、広く社会に伝われば幸いです。

ぜひ会期中に主婦会館にお越しいただきまして、学生の皆さんの作品をご覧ください!!



学生の皆さんの作品、デザイン画 10 点等を展示しています



▶▶ 展示のご案内

■展示内容:

- ・文化服装学院の学生が制作した作品数点及びデザイン画
- ・高視認性安全服の規格、交通事故の実態に関するパネル
- ・文化服装学院とニッセンケンのコラボレーション企画に関するパネル 等

■会期:2020年2月20日(木)～4月20日(月)

■会場:主婦会館プラザエフ 1階ロビー・展示コーナー

TEL: 03-3265-8111

〒102-0085 東京都千代田区六番町 15

<http://plaza-f.or.jp/index2/access/> (地図リンク)

■入場は無料です

展示される1階ロビーは、基本的に開放されたスペースとなっています。休祝日など関係なく、9時半～19時の間ならどなたでも自由にご見学可能です。

ファッション+αによる社会貢献

文化服装学院の学生たちの取り組み

2019年5月
コラボレーション始動！

コラボ始動の第一弾として、学校法人文化学園 文化服装学院（ファッション工科専門課程ファッション工科基礎科）で、子ども服の安全性に関する授業を実施しました。テーマは、【高視認性安全服／児童向け高視認性安全服規格】【子ども服のひもの安全性／JIS L4129】、【有害物質に対する安全性／エコテックス国際規格】の3項目でした。講師は、衣類の安全規格を熟知する同院の先生方、同じく規格を熟知している繊維製品の第三者評価機関である一般財団法人ニッセンケン品質評価センターのスタッフが務めました。



7月～10月 制作期間

各チームで製作（仮縫い、パターン作成、実物製作）に入りました。併せて、文化祭での展示準備も進めました。夏休みも惜しんで、高視認性安全服作りに取り組んだようです。

素材提供：

蛍光生地／東レ株式会社 反射材／ユニチカスパークライト株式会社
布帛／株式会社岡本織布工場 小島染織工業株式会社 株式会社西脇小西
蛍光・蓄光塗料／シンロイヒ株式会社

11月3日～5日
文化服装学院 文化祭で作品を展示

文化服装学院 文化祭で完成した作品を展示しました。“プロ”では思いつかない大胆なデザインに、来場者から「かわいい!」「自分の子どもに着せたい!」などの声がたくさん聞こえてきました。また来場者による人気投票を実施し、992票も集まりました。なお、人気投票の上位10チームの作品が、最終審査会へ進みました。



2020年2月～
主婦会館プラザエフでの
コラボレーション展示実施

今回の子ども・児童用の高視認性安全服を制作する取組みに、社会的意義を強く感じた主婦連合会がスペースを提供する形で、主婦会館プラザエフでのコラボレーション展示が実現しました。

「着用する服によって交通事故防止につながることを、広く一般に普及させることが重要」との認識で、立場が違う3者が一致しました。

2019年
5月

5月～6月
参加希望学生が企画案を作成

授業を踏まえ、高視認性安全服を制作するコラボレーション企画への参加希望学生の募集を行いました。学生が自主的にチームを組み、それぞれの企画案を検討・提出してもらいました。

6月

7月

7月5日
デザイン企画のプレゼンテーション実施

参加希望学生75名(21チーム)によるプレゼンテーションを実施しました。

既成概念にとらわれない、蛍光生地・反射材使いの大胆なデザインが提案されました。「ファッションによる社会貢献」ということを真剣に考え、実践しようとする学生たちの姿が、これからのファッション業界の明るい未来を象徴しています。



8月

9月

10月

11月

11月27日 最終審査会

10チーム参加による最終審査会を実施し、各チーム熱のこもったプレゼン合戦を繰り広げました。審査評価のポイントは「安全性」「ファッション性」「着たくなる・着せたくなる」等の項目でした。当日は、本コラボレーションに強く興味を持たれた報道各社ほか、企業・団体の皆様も参加されました。



12月

2020年
2月

3月

	所 属	氏名・役職
消費者代表	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会	東日本支部支部長 南條武氏
	主婦連合会	標準化を考える会代表 田近秀子氏 副会長 杉本幸子氏
交通安全分野	一般財団法人日本交通安全教育普及協会	普及事業部長 兼 企画部長 加藤重徳氏
	一般財団法人日本高視認性安全服研究所	理事・所長 服部徳治氏
	東レ株式会社 ユニチカスパークライト株式会社	機能製品事業部 東京ユニフォーム課 中原仁子氏 営業部部長 蓮見隆雄氏
繊維・ファッション分野	ミドリ安全株式会社	理事 営業統括部長 ユニフォーム統括部 副部長
	シンロイヒ株式会社	兼 アパレル事業部長 宗形浩一氏
	株式会社ナルミヤインターナショナル	取締役 営業部長 亀田英希氏
	株式会社 Knot	デザイナー 藤倉美子氏
教育機関	学校法人文化学園 文化服装学院（主催者）	野中慶子副学院長
	第三者評価機関 一般財団法人ニッセンケン品質評価センター（主催者）	ファッション工科専門課程 西平幸子グループ長 副学部長 藤田大理事長



グランプリの栄冠に輝いた「vecchio」チームの4名。リバーシブルジャケットは、昼が蛍光生地、夜は反射材の仕様です。